

新企画「70歳以上の女子会」

全員が提案者・企画者！！

発起人 竹下資子

過日テレビをみていたら、「定年（50～60歳）を過ぎたら、長くても10年位で死ぬと思われていたので、年金も健康保険もそういう計算で組み立てられてきた。しかし現在は、みんな長生きになって、それで年金や医療費が足りなくなっている」とゲストの一人が言っていた。中年過ぎの男性だったので、降りかかる火の粉を覚悟の上で本音を言ったのだと思います。案の定「あんただって今に年寄りになるんだぞ」など、スタジオ中騒然となった。

テレビを見終わって私は、あの姥捨伝説を思い出した。

当時は風習として口減らしが行われていた。それでないと生活ができなく子孫がつながっていないからだ。役目を終えた年寄りは捨てられた。当時、年金制度はなかったから。

テレビで中年過ぎの男性があのように言おうが言うまいが、日本の現状は高齢者がお荷物なのだ。ジムや体育館で体を鍛えて医療費は使わなくなったとしても長々と年金はもらう。団塊の世代が全ての社会保障に入ってきたら日本は今の上では持つわけがない。そうなったら姥捨山に年寄りを捨てにいくのでしょうか…？ で、77才の私は考えた。

そんなに邪魔ならこちらから捨てられようじゃないか。

押しつけられるのではなく当事者で集まって決めたら良いのだ。

取りあえず70才以上の女子で集まったらどうか。

年金を下げられても、消費税を上げられても節約。先も短かいので最低限必要なもの以外は買わない！何でも融通し合えば無駄が出ない。又、医療関係でもエンディングノート等で、延命治療他介護も家族や後々の世代に迷惑にならないよう書いておく。余剰資産、余剰体力は人生の先輩として、世の中の為になる使い方を考えよう。

金はかけなくとも、老いも若きも共に楽しみ、互いに助け合って楽しい世界をつくりたい。

子ども達に生き様を見せよう！

大切なのは、何事もウソをつかない、約束を守る！！

一人でも二人でも幸せにできる(かもしれない)テーマに向かって提案、企画してみよう、そしてこの指とまれで実行しよう！！

「70 歳以上の女子会」

男子部も検討中です

- ①自分のやりたい企画を提案。
(個人でも複数人でも)
- ②打ち合わせ。
(目的・内容・会場・参加費・当日精算・配分 等)
- ③観客は自分で集めていただきます。

●現在上がっている提案・企画●

～あなたはどの指にとまりますか～

映画祭 (小泉堯史 監督・後藤俊夫 監督)

講演会 (佐藤愛子さん・大村智さん)

上映会 (子どもシネマスクール作品)

監名会写真展

シネマスクール (シニア)

「せんせい」上映同窓会

「伊豆の踊子」と美空ひばりさんの思い出：石濱朗

講談の会

うたごえ喫茶 (2018.1.4 予定)

朗読会 (勉強会)

絵本・紙芝居の会

読み聞かせの会

新「やまびこ学校」

ナレーション・アナウンス講座

エキストラ

意見募集 (アンケート)

他

「70歳以上の女子会」これまで

上月左知子朗読会

- 第1回 2017年1月30日(月)
「死に支度」瀬戸内寂聴
- 第2回 2017年2月22日(水)
「天気待ち」野上照代
- 第3回 2017年4月29日(土・祝)
「博多っ子純情」上映 ゲスト：石森史郎
- 第4回 2017年7月31日(日)
「九十歳。何がめでたい」佐藤愛子
- 第5回 2017年9月30日(土)
「九十歳。何がめでたい」佐藤愛子
- 第6回 2017年10月29日(日)
「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」ホセ・ムヒカ
朗読ミュージカル「月あかり」山崎陽子 作 ゲスト：嘉月絵理
- 第7回 2017年11月28日(火)
「芥川龍之介作品集より『杜子春』」
「笑顔がいちばん」上映
よの森あかね ミニライブ

設立記念イベント

- 2017年10月12日(木)
「少年ムヒカ 道徳のものさし」上映